

ヒシクイ（カモ科） 全長85センチ

市内では滅多に観察されることがなかったヒシクイが、北檜岡で見つかった。

12月13日、コハクチョウの群れ約80羽が、田んぼで採餌中であった。その中に黒っぽい体で12羽のガンが混じっていた。

よく見るとマガンではなく、クチバシの特徴から亜種のオオヒシクイでした。コハクチョウの群れに入らず、端っこに並んでいる。



頭をもたげ警戒しているようだ。

早速撮影に取り掛かると、遠くから農道を通る軽トラが近づいてくるのではないかと。群れを横切る軽トラを警戒したのだろう、オオヒシクイは飛び去ってしまった。

しかし、コハクチョウは知らんぷりで誰も動きません。



コハクチョウは盛んに採餌中です。



軽トラを見つめているが、この後飛び去った。

飛び立ったオオヒシクイは上空を数回大きく旋回し、やがて西の方角に向かって見えなくなった。きっと目指すその先には、大湊村が待っているのでしょう。



伊豆沼周辺から大湯村に向かう途中の、中継地点でしょうか。



神宮寺岳を背景に西に向って行った。